

フラッシュメモリプログラマ PG-FP5 ご使用上のお願い

フラッシュメモリプログラマ PG-FP5の使用上の注意事項を連絡します。

- チェックサム照合機能に関する注意
- ファイルチェックサム機能に関する注意

1. チェックサム照合機能に関する注意

1.1 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.09以前

PG-FP5用プログラミングGUI V2.09以前

1.2 該当マイコン

V850E2/Fx4-Lグループ全製品

V850E2/FF4-G および V850E2/FG4-G (V850E2/Fx4-Gグループ)

V850E2/Px4-Lグループ全製品

1.3 内容

チェックサム照合機能を有効にしてチェックサムコマンドを実行すると、チェックサム値は正しく表示されますが、照合用データ生成において、データフラッシュのアドレス範囲に誤りがあり、照合結果がエラーとなります。

1.4 解決策

以下のバージョンで改修予定です。(2013年2月20日リリース予定)

PG-FP5用ファームウェア V2.10

PG-FP5用プログラミングGUI V2.10

2. ファイルチェックサム機能に関する注意

2.1 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.09以前

PG-FP5用プログラミングGUI V2.09以前

2.2 該当マイコン

V850E2/Px4-Lグループ全製品

2.3 内容

ファイルチェックサム・ダイアログボックスで「デバイス範囲」を選択時、データフラッシュの開始 および 終了アドレスが正しく設定されません。

2.4 回避策

ファイルチェックサムダイアログボックスで「指定範囲」を選択し、「コードフラッシュ」と「データフラッシュ」チェックボックスにチェックを入れて、手動で正しい範囲の値を入力してください。

2.5 恒久対策

以下のバージョンで改修予定です。(2013年8月末リリース予定)

PG-FP5用ファームウェア V2.11

PG-FP5用プログラミングGUI V2.11

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。